

山階鳥類研究所視察報告

日にち：令和 6 年 7 月 2 日（火）

場所：山階鳥類研究所

視察議員：池田望議長、安藤重行副議長、稲垣勇議員、杉田一男議員、片股敬昌議員、
清水良一議員、平野悠介議員、宮城ジャイアン議員

随行者：櫻田事務局長

【報告】

報告者：平野悠介議員

聟島列島でのアホウドリ増殖事業、今年はコロニー作成から 9 年目です。過去の鳥島でのデータではコロニー形成から 11 年ほどで等比級数的に数が増えていることが示されていました。データ通りであれば、あと数年で爆発的に増え始める時期に差し掛かっており、重要な過渡期にあると感じました。特に、2021 年に尖閣諸島の個体群と鳥島の個体群は別種であることが示され、尖閣諸島の個体群はセンカクアホウドリとして分類されました。そのため、鳥島個体群の絶滅危機回避ため、聟島繁殖地の重要性が更に増した所です。観光資源としての可能性も高く、アホウドリ観察ツアーも生まれるかもしれません。今後の動向に注目したいですね。

